

中勢用水の役割 ①

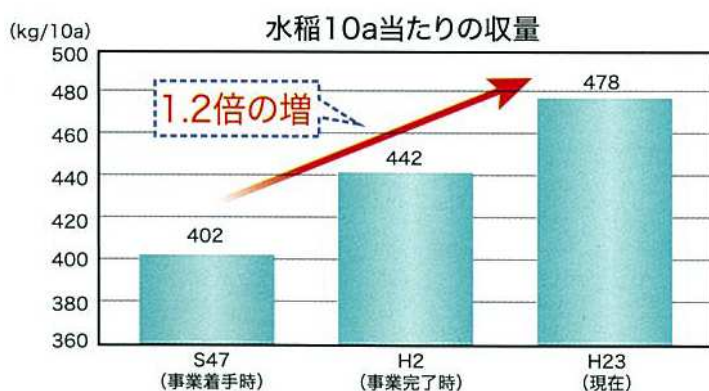
○中勢用水によって「かんがい」されている地区は、農地が3,183^{ヘクタール}ha（田んぼが2,869ha、畑などが300haなど）もあり、多くのお米や野菜が栽培されています。これからも安心して農業を続けていけるよう、施設を整備する工事を行ってきました。

○ここでは、これらの工事による主な効果を紹介します。



①かんがい用水によって品質の良い作物がたくさん収穫できます。

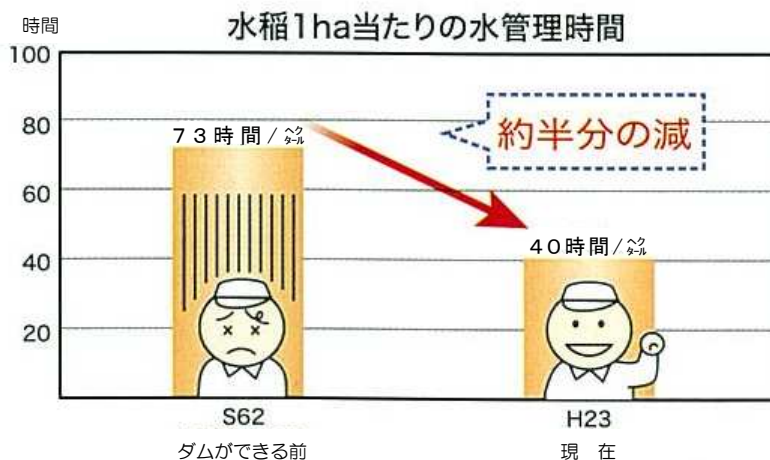
○必要なときに、必要な量の用水が使えることで、品質の良い作物がたくさん収穫できます。



用水のおかげで大きくなれたよ!

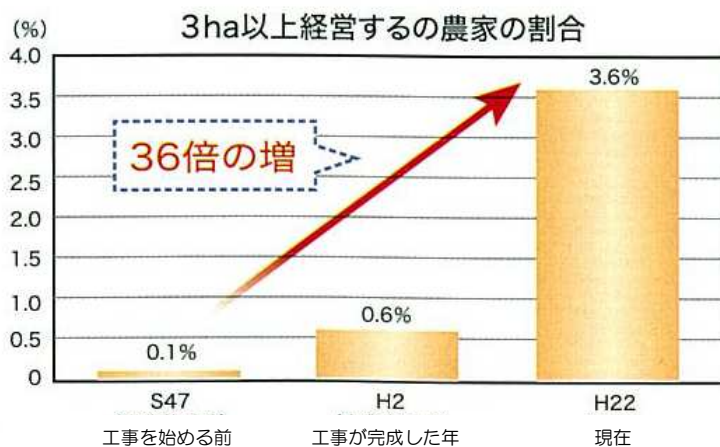
② かんり はたら せつやく ② 用水の管理が楽になり、働く時間も節約できます。

○農業用水がいつでも使えるので、水の管理が楽になります。このため、この作業に必要な働く時間も少なくて済みます。



だいきば ③ 大規模な農業ができるようになります。

○水不足の心配が少なくなり、安心して広い農地でたくさんの作物を作れるようになります。



中勢用水の役割 ②

○農業は、米や野菜などを作るだけではなく、農村で農業を続けることで、洪水をふせぐなど、私たちの暮らしを守ったり、生き物の住かを作って、地域をより豊かなものにしたりするなど、いろいろな働きがあります。



① 洪水の被害をふせいだり軽くしたりします。

○台風などの大雨の時には、ダムに一時的に雨水をため、下流の洪水被害を軽くすることに役立っています。

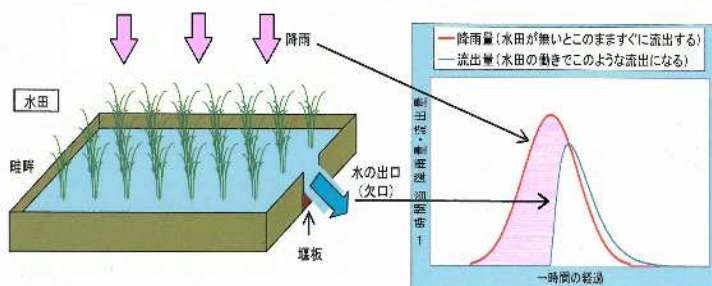


安濃川の洪水被害の回数

期 間	被害回数 (回)
S.49～H.1 (ダム完成前)	2
H.2～H.20 (ダム完成後)	0

※ 破堤や溢水を原因とする被害回数
出典: 水害統計

○中勢用水が出来たことによって、たくさんの田んぼがつくられました。これらの田んぼも、大雨が降ったときに水を貯めることができます。雨水が川に流れ出る時間を遅らせて、みんなを洪水から守ることが出来ます。

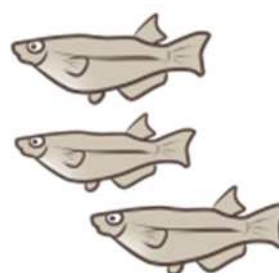


中勢用水の役割^{やくわり} ③

② 生き物のすみかを守ります^{まも}

○田んぼや畑は、カエルや虫などが住んでおり、生き物の住む場所をあたえています。

○農地や施設を守ることは、これらの生き物を守ることにもつながります。^{しせつ}



農地には、私たちにとって大切な生き物がたくさんいます。

外国では、カエルが少なくなったために蚊^かがたくさん増えて、^ふ「マラリア」という怖い病気が広まったことがありました。^{こわ}

カエルやトンボは、人間に害^{がい}のある虫を食べてくれるので、大切に守っていかねばなりません。

田んぼの食物連鎖^{しょくもつれんさ}

水が張られた田んぼには、たくさんの微生物^{びせいぶつ}が住んでいます。その微生物を小魚^{びせいぶつ}が食べ、その小魚を水鳥^{しよくもつれんさ}が食べる、そのようなつながりを「食物連鎖」といいます。このように、多くの生き物が集まり、つながって生きています。

